年間授業計画　新様式

高等学校　令和８年度（２学年用）　教科　　芸術　　科目　美術Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　　1 組～　　7 組

使用教科書：（　高校生の美術２（日文）　）

教科　芸術　　の目標：

【 知識・技能 】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考・判断・表現】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【主体的に学習に取り組む態度】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅱ　　の目標：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに創造的に発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	題材の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	●表現基礎・応用を学ぶ（デザイン） 【知識・技能】 形や色彩，材料などの性質や造形的な特徴などをもとに，表現の基礎的な部分を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，表現を工夫し，創造的にあらわす。 【思考・判断・表現】 身近なものを見つめ，感じ取った特徴やものに対する自分の思いなどから主題を生成し，形や色，構図，材料や用具の特性などについて考え，創造的な表現の構想を練る。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に表現基礎を学び、造形的なよさや美しさを感じ取り，自分の思いなどをもとにした表現の創造活動に取り組む。	・指導事項 ○鉛筆の性質や特徴を理解し、デッサン表現の基礎的な考え方（調子、光、陰影、立体感など）について理解する。 ○カッターや定規などの用具の特性を生かして表現を工夫させる。 ○他者の作品からよさや美しさを感じ取り、自分の創造的な表現活動に取り組む。 ○教科書のQRコードを読み取り画像資料や動画資料を鑑賞し、表現活動に生かす。（スマスク端末の活用）		○		○	【知識・技能】 形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，配色や構成などの造形的な特徴などをもとに，効果的な伝達のデザインを，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，表現方法を工夫し，目的や計画をもとに創造的にあらわしている。 【思考・判断・表現】 メッセージの内容や伝える相手などから主題を生成し，効果的な表現形態や文字の配置，構成，配色などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 メッセージを伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り，効果的にメッセージを伝える表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的にメッセージの内容や伝える相手について考え，効果的に内容を伝えるデザインを工夫する表現の創造活動に取り組もうとしている	○	○	○	10
	●ポスターデザイン（デザイン） 【知識・技能】 形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，配色や構成などの造形的な特徴などをもとに，効果的な伝達のデザインを，全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，表現方法を工夫し，目的や計画をもとに創造的にあらわす。 【思考・判断・表現】 メッセージの内容や伝える相手などから主題を生成し，効果的な表現形態や文字の配置，構成，配色などについて考え，創造的な表現の構想を練る。 メッセージを伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り，効果的にメッセージを伝える表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的にメッセージの内容や伝える相手について考え，効果的に内容を伝えるデザインを工夫する表現の創造活動に取り組む。	・指導事項 ○メッセージを広く伝えるデザインに関心をもち，メッセージの内容や伝える相手などから主題を生成する。 ○主題をもとに，作品形態や表現方法，配色や構成などの構想を練る。 ○形や色，構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い，意図や工夫を感じ取る。 ○教科書のQRコードを読み取り画像資料や動画資料を鑑賞し、表現活動に生かす。（スマスク端末の活用）		○		○	●ポスターデザイン（デザイン） 【知識・技能】 形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，配色や構成などの造形的な特徴などをもとに，効果的な伝達のデザインを，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，表現方法を工夫し，目的や計画をもとに創造的にあらわしている。 【思考・判断・表現】 メッセージの内容や伝える相手などから主題を生成し，効果的な表現形態や文字の配置，構成，配色などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 メッセージを伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り，効果的にメッセージを伝える表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的にメッセージの内容や伝える相手について考え，効果的に内容を伝えるデザインを工夫する表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	20
2学期	●立体制作（彫刻表現） 【知識・技能】 形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，量感や質感，動勢などの造形的な特徴などをもとに，生命感をあらわした動物や植物の彫刻を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，立体であらわす表現の方法を工夫し，主題を追求して創造的にあらわす。 【思考・判断・表現】 動物や植物などを見つめて感じ取った生命感などから主題を生成し，材料の特性を生かし，質感や量感，動勢などについて考え，創造的な表現の構想を練る。 生命感をあらわした彫刻の造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に動物や植物などを見つめ，感じ取った生命感をもとにした表現の創造活動に取り組む。	・指導事項 ○生命感をあらわした作品に関心をもち，身近な人や動物などから感じ取った生命感から主題を生成する。 ○主題をもとに，材料やポーズ，構図などの構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かして制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い，意図や工夫を感じ取る。 ○教科書のQRコードを読み取り画像資料や動画資料を鑑賞し、表現活動に生かす。（スマスク端末の活用）		○		○	●石膏レリーフ（彫刻表現） 【知識・技能】 形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，量感や質感，動勢などの造形的な特徴などをもとに，生命感をあらわした動物や植物の彫刻を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，立体であらわす表現の方法を工夫し，主題を追求して創造的にあらわしている。 【思考・判断・表現】 動物や植物などを見つめて感じ取った生命感などから主題を生成し，材料の特性を生かし，質感や量感，動勢などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 生命感をあらわした彫刻の造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に動物や植物などを見つめ，感じ取った生命感をもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	18

3学期	●アニメーション制作（映像メディア表現） 【知識・技能】 形や色，材料，光，動きなどが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，アニメーションを，全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，アニメーションであらわす表現の方法や用いる材料などを工夫し，主題を追求して表現の意図を効果的にあらわす。 【思考・判断・表現】 アニメーションならではの動きなどをもとに，映像メディアの特性を生かして表現の主題を生成し，光や視点などの視覚的な要素の働きやコマの動きの変化などについて考え，創造的な表現の構想を練る。 アニメーションの特質や表現効果などを感じ取り，制作時の工夫，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に，アニメーションならではの動きなどをもとにした表現の創造活動に取り組む。 また世界的に評価の高いアニメーション作品を鑑賞して、アニメーション表現の特質や表現効果などを感じ取り，作者の意図や撮影の際の工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組む。	・指導事項 ○アニメーションに関心をもち，アニメーションならではの動きなどから主題を生成する。 ○主題をもとに，形や色，光，構図，動きなどの構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かして制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い，意図や工夫を感じ取る。 ○教科書のQRコードを読み取り画像資料や動画資料を鑑賞し、表現活動に生かす。（スマスク端末の活用）			○	○	●アニメーション制作（映像メディア表現） 【知識・技能】 形や色，材料，光，動きなどが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，アニメーションを，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに，アニメーションであらわす表現の方法や用いる材料などを工夫し，主題を追求して表現の意図を効果的にあらわしている。 【思考・判断・表現】 アニメーションならではの動きなどをもとに，映像メディアの特性を生かして表現の主題を生成し，光や視点などの視覚的な要素の働きやコマの動きの変化などについて考え，創造的な表現の構想を練っている。 アニメーションの特質や表現効果などを感じ取り，制作時の工夫，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え，見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に，アニメーションならではの動きなどをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。 また世界的に評価の高いアニメーション作品を鑑賞して、アニメーション表現の特質や表現効果などを感じ取り，作者の意図や撮影の際の工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	14 合計 62